

報道関係者 各位

2024 年 12 月 25 日

株式会社読売広告社

広報部

YOMIKO、2024 年食品スーパーの「今年の顔」を分析 ～売れ筋商品は「うるち米」「乳酸菌飲料」「玉葱」～

株式会社 読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：菊地英之 以下 YOMIKO）は、同社の子会社である株式会社 ショッピングインサイト（本社：東京都港区 代表取締役社長：湯川孝一）が保有する食品購買状況を買物客単位で分析可能な日本最大級の食品 ID-POS 購買行動データベース「real shopper SM^{*1}」を活用し、食品スーパーにおいて 2024 年（データ期間は 2024 年 1 月から 11 月）に売上が伸びた売れ筋商品を分析しました。年代別のランキング^{*2}でお知らせいたします。

分析結果のポイント

- ① 2024 年に最も売りが伸びたのは「うるち米」
- ② 「乳酸菌飲料」「キウイフルーツ」「ミネラルウォーター」も売れ筋に
- ③ 環境の変化や物価高の影響により「生さんま」や「玉葱」がランクイン

2024年売上が伸びた売れ筋商品 TOP20

	10-30代	40-50代	60-70代
1	うるち米	うるち米	うるち米
2	機能性表示食品 乳酸菌飲料6本パック	玉葱	玉葱
3	玉葱	機能性表示食品 乳酸菌飲料6本パック	機能性表示食品 乳酸菌飲料6本パック
4	弁当	国産鶏正肉	キウイフルーツ
5	キウイフルーツ	弁当	ブロッコリー
6	米飯レトルト	ミネラルウォーター	弁当
7	ミネラルウォーター	キウイフルーツ	フライ惣菜
8	ロースハム 4連×4	竹輪	生さんま
9	竹輪	生さんま	バナナ
10	塩さば	米飯レトルト	竹輪
11	ヨーグルト（いちご） 4個パック	豪州産牛切り落とし	国産鶏正肉
12	豪州産牛切り落とし	じゃが芋	井物
13	ヨーグルト（アロエ） 4個パック	フライ惣菜	じゃが芋
14	ミニスナックパン（野菜）	ヨーグルト（アロエ） 4個パック	本まぐろ刺身
15	バナナ	塩さけ	米飯レトルト
16	納豆小粒 3個パック	かわわれ	塩さけ
17	海苔	ロースハム 4連×4	ヨーグルト（アロエ） 4個パック
18	豪州産牛ステーキ・カツ用	ブロッコリー	ヨーグルト（ブルーベリーミックス） 4個パック
19	ウィンナー 大袋	バナナ	カットスイカ
20	生さんま	茶系飲料	ミネラルウォーター

① 2024 年に最も売りが伸びたのは「うるち米」

令和の米騒動が話題となったコメ「うるち米」がどの年代も堂々の 1 位

全世代において 1 位にランクインしたのは「うるち米」でした。コメが品薄になった今夏は「カップライス」「パックご飯」「おかゆ」などのコメ関連商品のトレンド指数が伸びたという結果^{*3}もありましたが、2024 年全体でみると、「うるち米」だけでなく「米飯レトルト」も上位に入っています。年代別では、特に 10-30 代が 6 位、40-50 代も 10 位となっており、需要の高さがうかがえる結果となりました。

② 「乳酸菌飲料」「キウイフルーツ」「ミネラルウォーター」も売れ筋に

「乳酸菌飲料」「キウイフルーツ」は全ての年代で上位に。「ミネラルウォーター」の需要にも注目

どの年代も3位以内にランクインしているのが、「機能性表示食品 乳酸菌飲料 6本パック」でした。コロナ禍以降の個人での免疫対策や健康意識の高まりが、一時的なものから習慣化する傾向にあるため、複数本のパックを購入しているのではないかと考えられます。

「キウイフルーツ」も、どの年代でも上位に入っています。この10年間で1世帯当たりの支出金額が「生鮮果物」1.06倍に対して「キウイフルーツ」は1.7倍になっており（家計調査*4より）、消費額は年々増加しています。近年は栄養価の高さも注目されており、「キウイフルーツ」は今後も注目の果物といえそうです。

「ミネラルウォーター」は、10-30代・40-50代ではトップ10にランクインしています。この背景には、他の飲料よりも低価格な商品が多く常用しやすい商品であるほか、猛暑の影響や熱中症などの予防に水分補給が欠かせなくなっていることや、防災備蓄品としての需要、また健康や美容効果への期待など、様々な要因が考えられます。

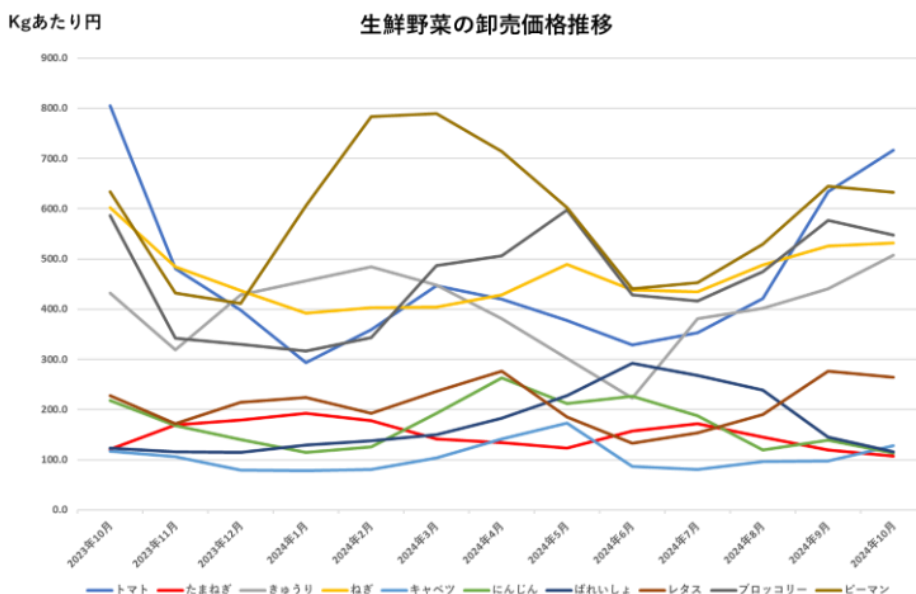
③ 環境の変化や物価高の影響により「生さんま」や「玉葱」がランクイン

家計にやさしい魚や、安定した価格を保った「玉ねぎ」が全世代に選ばれた

魚類をみると、「生さんま」は60-70代では8位、40-50代では9位、10-30代では20位となっています。近年は不漁などにより価格が高騰していましたが今年は豊漁だったといわれており、売れ行きも好調だったと推測されます。また、10-30代は、「塩さば」が10位となっています。40-50代では「塩さけ」が15位、60-70代では16位にいますが、両年代ともに「塩さば」はランク外となっており、10-30代と上の年代との食の嗜好性の違いを感じる結果となりました。

さらに、生鮮食品の卸売価格推移をみると、生鮮野菜の中では「玉葱」の価格が年間を通して安定しています。「玉葱」は、売れ筋ランキングでは全世代3位以内にランクインしており、2024年は比較的安定した価格を保っていたことが高順位の大きな要因と考えられます。2024年は夏の猛暑や異常気象などが生産・出荷量に影響を与えたほか、輸送費や人件費の上昇などから野菜の価格が高騰する傾向にありました。

食卓に多く登場する野菜の価格は家計への影響も大きく、生活者の購買行動にも変化がみられます。今後も価格や購買行動の変化に注目していきます。



今後も YOMIKO は、本サービスを始めとする購買実態に基づいた課題発見・仮説検証のサービス提供を通じてクライアント企業の事業成長に貢献してまいります。

*¹ real shopper SM：食品スーパーの ID-POS データをもとに生鮮総菜を含めた全ての食品購買状況を全国規模の買物客単位で分析できるデータベース。

*² 売れ筋ランキング：集計期間の総購入額の前年比伸長率に与えた影響度の大きさを基準としたもの(寄与度)で、ナショナルブランドは単品別、それ以外の商品はカテゴリ別に集計。期間中新商品、廃盤商品は除く。

*³ YOMIKO、大規模な購買履歴データから今夏のコメ関連商品等における購買実態を分析（2024 年 10 月 24 日発表）

URL：<https://www.yomiko.co.jp/news/release/202410245742/>

*⁴ 総務省統計局 家計調査 <品目分類>1 世帯当たり品目別支出金額（総世帯）より

■調査概要

- ・ 集計期間：2024 年 1 月～2024 年 11 月 および前年同期間
- ・ エリア：日本全国
- ・ 対象カテゴリ：食品全体
- ・ 利用データ：real shopper SM データ

ショッパーインサイトのサイトでは分析結果についてのコラム「教えて！サキヨミ博士」を掲載しています。コラムでは、2024 年の売れ筋商品 TOP30 も紹介しておりますので併せてご覧ください

URL：<https://shopperinsight.co.jp/sakiyomi/>

サキヨミ博士

データから、生活者の購買行動について研究している博士。
趣味は料理で、街のスーパーで買物を楽しんでいるところを頻繁に目撃される。
先読みしているときには、頭の「Y」マークが黄色に光るらしい。



YOMI

博士が作った最先端ロボット!のほずだが、ちょっとおっちょこちょい。
博士の作る料理が大好きなYOMIはいつも一生懸命な頑張り屋。でも考えすぎると、頭から煙が出て、ショートしてしまうので注意が必要。
感情によって「Y」マークの色が変わるので注目。

サービスに関するお問い合わせ

読売広告社 マーケットコンサルティングセンター：永井・阿部 ショッパーインサイト：西川

メール：shoppermarketing@yomiko.co.jp

取材に関するお問い合わせ

読売広告社 広報部 佐々木・関原・阿久津 TEL：03-5544-7104 / メール：koho_mail@yomiko.co.jp

ショッパーインサイト 広報窓口 西川 TEL：03-6277-7030 / メール：press@shopperinsight.co.jp

<参考>

■トレンドや社会の動きからみる生活者の買い物行動の変化を分析後のアクションプラン

今回のようにデータ分析による購買行動の可視化を行うことは、それ自体が目的ではなく後継のアクションプランにつなげてはじめて価値があると当社は考えております。

後継となるアクションプランとして、以下のようなご支援をご用意しております。

チャンス発見プログラム

ショッパー(買物中のお客様)に向けてどのようにアクションすれば自社ブランドの購入に至るのか、またリピートしていただけるのはどのような場合か、について、仮説を実店舗店頭で検証できるプログラムです。



■株式会社ショッパーインサイト について

メーカーの“売り”に対し、各種データに基づいた科学的な分析と、リテール目線・ショッパー目線の営業戦略で応えるコンサルティングパートナーとして数多くの取り組みを行い、全国規模のID-POSデータを分析するクラウドサービスや、データ分析・活用に関するコンサルティング、プロモーションサービス、トレードマーケティングサービスを提案・提供しています。また、今回の調査・分析結果は一部となります。その他の年代の分析や詳細のブランドについては詳細についてはお問い合わせください。

URL：<https://shopperinsight.co.jp/>

■株式会社読売広告社 について

YOMIKO は、フルファネルマーケティングに基づく「コミュニケーションデザイン」を始め、市民がまちに対して持つ愛着や誇りである「CIVIC PRIDE®」視点のブランディング、生成AIやメタバースなどのテクノロジーを活用した「デジタルコンサルティング」、店頭基点の「インストアコンサルティング」などの強みを有しています。この独自性を発揮し、新たな「価値創造」に貢献することで、ビジネスと社会の持続可能な成長のために、ともに変化へ挑戦する「GAME CHANGE PARTNER」となることを目指しています。

URL：<https://www.yomiko.co.jp/>

※「シビックプライド/Civic Pride」「CIVIC PRIDE」は、株式会社読売広告社の登録商標です。